

松島自然の家

防災学習ガイドブック



松島自然の家 防災体験プログラム

将来起こりうる自然災害に対しての正しい知識を持ち、自ら考えて判断し、危険から身を守る行動をとる必要があります。

松島自然の家では、体験活動（自然体験・生活体験）を通し、防災体験プログラムに取り組みます。体験から気づいたことや学びを仲間同士で共有し合い、防災の知識と行動力を身に付けることができます。

防災教育のねらい

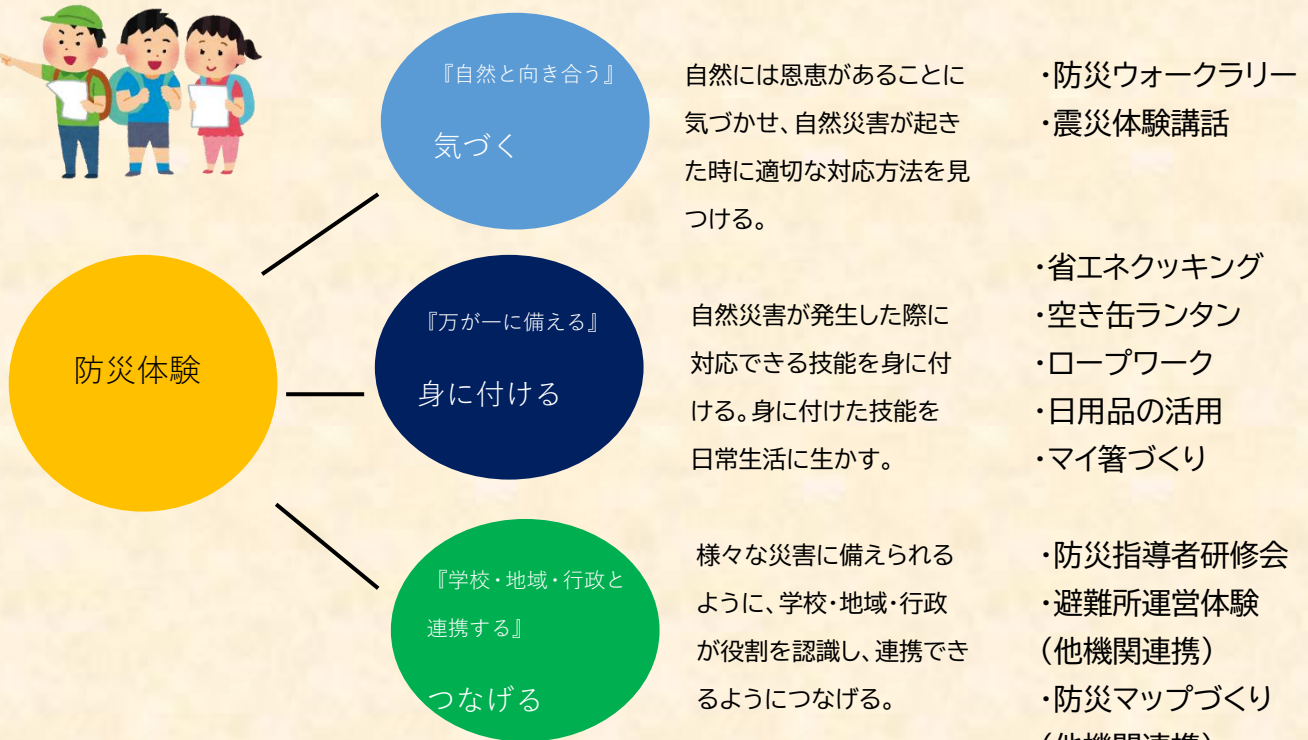
- ① 自然環境、災害や防災についての基礎的・基本的知識を理解できるようにする。
- ② 災害時において危険を認識し、状況に応じて自らの安全を確保するための行動ができるようにする。



防災教育を通して培いたい力

自然災害から大切ないのちを守るためには、防災に関する資質・能力を高め、備えを万全にすることが、豊かな自然から恩恵を受けて日常を送るわたしたちにとって必要なことだと考えます。近年、気候変動の影響を受け、自然の振る舞い方が激甚化する傾向にあります。台風や豪雨による水害・土砂災害が頻発し、従前以上に防災への意識や関心を高めなければなりません。自然の脅威に恐れることなく、自然災害に関する知識を習得させ、適切に生き抜く力を培っていく必要があります。

松島自然の家防災プログラム体系図



時間とともに忘れられる過去 伝承すべき教訓



「震災を知らない子増」

震災から9年、小・中学校では震災を経験していない、もしくは幼少期に経験し、震災の記憶が乏しい児童生徒が増えています。松島自然の家では伝承学習の一助を担えるよう、防災ウォークラリーや震災体験講話を通して、震災の記憶を風化させないようにします。また、防災の基礎知識を学びながら、防災意識の向上ができるようにプログラムを提供します。自然災害に対しての正しい知識を持ち、自ら考えて判断し、危険から身を守る行動に気づけるようにします。

河北新報 令和2年6月掲載

松島自然の家 防災プログラムを活用したモデルプラン

	1日目	2日目
朝食		牛乳パックを活用したホットサンドづくり or 食堂利用
午前	入所 震災当時と現在の宮戸島・宮戸島周辺の写真 記録スライド視聴、防災ウォークラリー (雨天時は、MAP活動など)	簡易シェルターづくり ※出前事業：『ロープワーク』（事前学習として 行う）の発展的学習として設定 (雨天時は、室内でのシェルター設営)
昼食	お弁当（月浜海岸での昼食）	野外炊飯（カレーづくり） ※簡易シェルター内で食べる。
午後	キャンドルセレモニーに向けたチーム毎の準備と 空き缶ランタン作り (空き缶ランタン作りのはじまりのお話を含む)	片付け後、退所 『東松島市震災伝承館』や『石巻市震災遺構 (門脇小学校、大川小学校)』の見学や語り部さん のお話を聞く体験活動。
夕食	防災クッキング（カセットコンロを利用した ポリ袋クッキングや空き缶炊飯等）	
夜間	キャンドルセレモニー with空き缶ランタン 入浴	

その他：海活動実施可能期間は、いかだ、シーカヤック、ハイキング、サイクリングなどのメインとなる活動を『協力』等をテーマとして設定したり、震災当時と現在の比較ができる写真等を活用したりすることで、『防災』を柱とした一貫性のある活動プログラムの設定をすることができる。

松島自然の家ガイドブック 活動プログラム一覧より

分類	No.	プログラム名	支援体制	目安時間	料 金 ※施設使用料 は、別紙参照	人 数	内 容
防災体験活動	27	防災ウォークラリー	△	2～3時間	無 料	適 宜	宮戸島の景観を楽しみながら、防災に関する課題に取り組むウォークラリー。 ※要望に応じて、所員から、宮戸島の東日本大震災に関するお話（震災時の宮戸島周辺及び月浜、避難所の様子等の写真等）を提供可能。（時間：10分程度 場所：研修室等）
	28	簡易シェルター設営	○	1～2時間	無 料	70人程度まで	ブルーシートやロープなどを使い、簡易シェルターを作る方法を学習する。 ※ロープワーク活動の発展学習として行うことができる。
	29	救助運搬体験	○	1時間	無 料	60人程度まで	一人での運搬から複数での運搬方法、道具を使つての運搬方法を体験し学ぶ。
	30	防災クッキング	○	2時間	有 料	100人程度まで	災害時の状況を設定し、状況に応じた省エネクッキングを体験する。 メニュー例：ポリ袋クッキング（炊飯、オムレツ等）、じゃがりこサラダ
	31	ロープワーク	○	1～2時間	無 料	150人程度まで	節結びや本結び、巻き結び、もやい結び、自在結びなどのロープワークを学び、日常に活かす。
	32	非常時の日用品活用	○	1時間	無 料	100人程度まで	災害時の状況に応じて、牛乳パックや新聞紙など、日用品を利用した工作活動から有事の臨機応変に対応する大切さを学ぶ。
	33	マイ箸作り	◎	1～2時間	無 料	100人程度まで	小刀で竹を削り、道具の扱いを学びながらマイ箸を作る。
	34	空き缶ランタン	◎	2時間	有 料 (材料費)	100人程度まで	空き缶のランタン作りを通して、灯りがもたらす役割・効果を学ぶ。空き缶は、利用団体が準備する。

東松島市・石巻市震災伝承館／震災遺構

施設名	住所	お問合せ先
東松島市震災復興伝承館	東松島市野蒜字北余景56-36	0225-86-2985
石巻市震災遺構：門脇小学校	宮城県石巻市門脇町4丁目3番15号	0225-98-8630
石巻市震災遺構：大川小学校	宮城県石巻市釜谷字葦島94番地	0225-24-6315
伝承交流施設：MEET門脇	石巻市門脇町5丁目1-1	0225-98-3691

※詳しくは、各ホームページをご覧ください。